

大音生活にもっと“キラリ”を♪

MUSE

MUSE

Jul 2016
Vol.238

アツイぜ！新専攻！

学校法人大阪音楽大学出版部 MUSE | vol.238 2016年7月1日発行 | <http://adon.ac.jp>
発行：学校法人大阪音楽大学 〒554-8555 東京都目黒区青丘1-1-8 TEL:06-6394-2704 FAX:06-6394-2141
制作・編集：広瀬 聖 muse@adon.ac.jp 制作協力：印刷：(株)高屋才印刷

大阪音楽大学

07 Vol.238
July 2016

come together!

新しい未来をつくる、専攻、教員、学生

アツイぜ！新専攻！



ぬばたまの夜を徹して グツグツとヘタの考え休まず煮たり

この連載も5年目、そこで原点に戻り、連載タイトルの意味を考えてみます。(へた)とはナスやキュウリのへたではなくて、物事に巧みでない／思慮が足りない／いかげんなことで、「下手すると」「下手の横好き」、たまたまうまくいった時には「下手な鉄砲も数撃ちや当たると」使います。反対の時は「上手くすると」とは言いますが、「上手の縦好き」「上手の鉄砲も数撃ちや外れる」とは言わずに「好きこそ物の上手なれ」「上手の手から水」と言います。(へ)は舌先を前硬口蓋に接して発する鼻音と母音oの結合した音節。格助詞として前の語句(下手)の内容を後の言葉(考え)に付け加え内容を限定する。(休む)は活動を停止すること。完全に停止した状態とは死体ですから普通は除外されます。ただし「安らかに」と付けければ死の婉曲表現になります。同様に、休むには「寝る」という意味もありますから「永久の眠り」も婉曲表現です。(に)は(へ)と同じ鼻音に母音iが結合した音節でやはり助詞。時を示したり方向や変化の結果を示したり多様な用法がありますが、ここでは、比較の基準(休むようなものだ)を示しています。(にたり)は、声を立てずに薄気味悪く笑う意味ではなくて、語幹は「に」、上二段活用の動詞で、に・にる・にる・にれ・によ(にる)と活用し、自動詞の場合は「同じように見える」の(似)、他動詞の場合は「水などの中に入れ熱を加えて柔らかくする」の(煮)になります。(たり)は断定の助動詞、た・たり・たり・たれ・たれ・たれ、と活用します。ここは古文で5番目の「たれ」は仮定形ではなく已然形です。「たら」には魚名他に「冷や汗」の意味が、「たれ」には「つけ汁」の意味もあります。「足る」の文字を充てると動詞にもなり同じ活用ができ(ラ行変格活用)、「樽」と名詞にも「誰？」と疑問文にもなる万能選手。

全体として「食べ残すへたのような浅はかな人間の考えることは、死骸を液体に漬けて火を通し、つけ汁で食べるようなものである」と断定できますが、通常は「よい知恵もないのにいくら考えても、時間がたつばかりで何の効果もない」という私の人生を総括する意義深い文になります。



Cosmo Watake
文・イラスト 武藤 好男



岩倉 佑真 Yuma Iwakura

高校時代に裏方として劇団に携わった経験から、イベントの企画やPAなどの仕事に興味があり入学しました。新しい専攻での学びはまだ始まったところ。可能性が無限に広がるこの専攻で、先生方の指導を信じ、仲間たちと切磋琢磨しながら自分の考えや企画力を進化させていきたい。そして、知識と経験を積んで大学全体を巻き込んだ企画にもチャレンジしたいと思っています。

**新専攻の可能性は無限大。
仲間と切磋琢磨し、
考えや企画力を進化させたい。**

»ミュージックコミュニケーション専攻

**MUSIC
COMMUNICATION**

音楽で人と社会をつなぎ、創造する力を学ぶ「ミュージックコミュニケーション」。実際に地域コミュニティと関わり、イベントを企画・運営するプロジェクト型授業で、イベントプロデューサーやコンサートプロモーターを養成します。



**ディスカッションで
視野の広がりを実感。
本格的に企画が動き出す
これからは楽しみです。**

**本格的な企画開始に向け
基礎固めをきっちり**

現在は企画を実現するために必要なプロセスや、基礎的な技術を学んでいる段階。後期からは学外からの依頼や学生自身による企画の実現に向け、実践的なプロジェクト型授業が本格スタートする予定。



南谷 瑠美 Rumi Minamitani

授業はディスカッションの機会が多く、仲間の意見に「そんな考え方があるのか」「そんな方法、捉え方もあるんだ」と、自分では思いもしなかったアイデアに視野の広がりを感じ、刺激を受けています。本格的に企画が動き出すこれからは本当に楽しみ。企画から運営まで全てを成し遂げて、一つのことを自分たちだけで作り上げる苦勞や達成感を味わいたいですね。

**入学して3か月、
だんだん面白くなってきた**

**NEW FACE
A GO! GO!**

今年4月、2つの新しい専攻
「ミュージックコミュニケーション専攻」
「ミュージッククリエーション専攻」がスタートしました。
開講から3か月、夢と希望に満ちた
“1期生”たちの今に迫りました。

**授業で基礎、実践の場で
応用力を養い成長したい。**

大山 紗奈 Sana Oyama

“入学してまだ3か月しか経っていないのか”と感じるほど、大学生活は充実しています。自分が考えた企画を通して人と人、人と社会をつなげられることに魅力を感じて選んだ専攻ですが、実際に自分で何かを企画するには知識も技術もまだまだ足りないことだらけ。授業で基礎をしっかりと身に付け、学内外で実践の場を経験しながら成長していきたいと考えています。



イベントを企画し、実行するにはチームワークが大事。専攻の仲間たちは仲が良く、時には冗談も交えながら本音で語り合える関係です。



**ジャンルの異なる曲を毎週作曲
プロの目線でアドバイス**

徳永暁人特任准教授の「ポピュラーソング・コンポジション A I」。カントリーやダンス、リズム&ブルースなど毎週異なるジャンルをテーマに学生が作曲。全学生の作品を全員で聴き、徳永特任准教授のアドバイスを受ける。ジャンルのルーツや要素についても掘り下げ、音楽的な特徴をディスカッションしながら習得していく。



**外国の音楽を学びたくて、
韓国から留学。
仲間たちのサポートにも感謝。**

申 恩雨 Unu Shin

高校は韓国の芸術高校のポピュラー科でエレキギターを専攻していました。大学は違う国の音楽を学びたくて、親戚の家にホームステイしながら通っています。韓国では他の人の曲をコピーするばかりだったので、自分の曲を作れるのが楽しく充実しています。日本語がわからなくて困る時もありますが、専攻の仲間がサポートしてくれるので助かっています。



**作曲もDTMも初心者。
苦手な課題発表を克服し、
自分の進歩を感じています。**

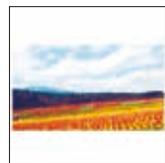
**秀でた“武器”のある
個性的な仲間との交流で、
技術や知識の広がりを実感。**

**益田 洋輔
Yosuke Masuda**

DTMに関する授業以外にも、副科レッスンなどで演奏面も磨ける点が音大ならではの魅力を感じています。専攻の仲間はさまざまな音楽体験をしてきた人が集まっているので、偏りがちな思考に刺激を与えてくれます。サラリーマンを辞め、周囲の反対を押し切って25歳で入学したこの大学。実技や理論を学び、曲を作る生活は忙しいですが、充実感が満ち足りています。

**サラリーマンを辞め、大音へ。
音楽漬けの毎日に充実感を感じています。**

益田さんのCDが発売中です。



『日月日青』
kojipull
9曲入り 500円(税抜)
販売先は
HOLIDAYRECORDS(ネット通販可)
<http://holiday2014.thebase.in/items/2199439>



**荒堀 未南 (右)
Minami Arahori**

高校時代とは段違いに忙しく、充実した毎日を送っています。作曲もDTMソフトの操作も初心者の私にとって、毎週作曲の課題が出て発表する授業は非常にハードルが高いものでした。しかし、経験を重ねるうちに発表することにも慣れてきて、人に「聴かせて」と言われても「いいよ」って堂々と聴かせられるようになったのは、私にとっての進歩と感じています。

**渡邊 茉優 (左)
Mayu Watanabe**

楽器が上手い人やDTMソフトのクリックだけで作曲する人など、個性的な仲間たちは音楽的な背景もさまざま。それぞれが“武器”を持ち、得意なことを教え合う——お互いを高め合いやすい環境だと感じています。私はこの専攻に入るまで打ち込みでの作曲をしたことはありませんでしたが、仲間や先生方からの指導によって、日々、技術や知識の広がりを実感しています。

》ミュージッククリエイション専攻

MUSIC CREATION

映画・CM・ゲーム・ポピュラー音楽など、商業音楽に特化した作曲家を養成。全ての授業はDTM(Desk Top Music)で実施し、卒業時にはプロと同レベルの操作スキル習得を目指します。



**センスがいい仲間との
切磋琢磨が、
多忙な毎日のいい刺激に。**

**堀本 陸
Riku Horimoto**

大学の授業や課題、学内でオーケストラを募ったプロジェクトや企業のコンペが同時進行する、かなりハードな毎日ですが、実際のプロの仕事と似た環境で時間管理の難しさも学べていると感じます。入学前から音楽活動をしていましたが、基本的に1人での活動でした。この専攻ではすごくセンスがいい仲間たちと切磋琢磨し、刺激を受けています。



堀本さんと渡邊崇特任准教授が音楽を共同制作した映画「にげろあまい」。9月10日からTOHOシネマズほかで公開されます。
<http://nigakuteamai.com/>



高校時代からDTMで作曲活動をしていた堀本さん。自己流で学びきれないオーケストレーションや和声をはじめ、ポピュラーもDTMも専門的に学べるこの専攻に魅力を感じて入学しました。



山田 佑衣子
[ミュージッククリエイション専攻]

大学選びは「音楽家という職業を目指すか」を重視。ポピュラーの作曲法だけでなく、音楽の基礎とも言われるクラシック音楽の作曲法(和声)も学べることが魅力的でした。



坂井 威文
[ミュージックコミュニケーション専攻]

実学として将来の職業に直結するかどうかを重視。音楽企画という実学と、専攻に捉われない幅広い分野の音楽を学ぶことに魅力を感じました。



井上 葵
[ミュージッククリエイション専攻]

作曲や音響、録音など音楽に関する職に就きたいと思っていた中、幅広く音楽が学べる大音で、本当に自分に合った職業を見つけようと思いました。



林 馨華
[ミュージッククリエイション専攻]

音楽業界の最前線で活躍している先生方から学べる点と、音楽大学として色々なジャンルの音楽に触れることができる点に魅力を感じました。



中島 志織
[ミュージックコミュニケーション専攻]

企業や自治体からの依頼によるイベントの企画や若手ミュージシャンのプロデュース提案など、専門学校では学べないような実践的な授業内容に魅力を感じました。



山田 結互
[ミュージッククリエイション専攻]

最も自分が学びたい専攻を選びました。学生も先生方も、これまで触れてきた音楽はさまざま。違うジャンルでのぶつかり合った会話をしたかったので入学しました。



服部 美音
[ミュージッククリエイション専攻]

ジャンルにとらわれない、幅広い音楽の表現は他の大学では学べないと思います。この専攻には自分自身の視野の広がりや、ワクワクするような可能性を感じます。



丸岡 裕子
[ミュージッククリエイション専攻]

自分でも楽器の演奏はしますが、受験生の頃は全く縁がなかった大音。大人になった今、音楽を自在に使えるようになれるような授業内容に魅力を感じ入学を決めました。



岡村 浩美
[ミュージックコミュニケーション専攻]

モノづくりが好きな私。企画を学べる新しい専攻ができると聞いたとき、電撃的というか直感的に「こころさない!」と感じ、迷うことなく進路を決めました。



熊倉 光佑
[ミュージッククリエイション専攻]

ピアノやバンド活動など、これまでは演奏する側だった音楽。大学では作る側の視点から学んでみたいと思い、幅広い音楽に触れられるこの専攻を選びました。



早川 優
[ミュージックコミュニケーション専攻]

すべては自分たちのアイデア次第。実践経験豊富な先生や仲間たちと一緒に、音楽だけにとどまらず、幅広く多様な活動や経験ができることが決め手でした。



富内 瑞泉
[ミュージッククリエイション専攻]

新しい専攻なので、活動の可能性は無限大。DTMソフトでの実習は楽器が弾けない私でも作曲できるし、音楽に関われることがとても魅力的でした。



松井 祐喜
[ミュージッククリエイション専攻]

大学選びは「DTMを学べるところ」で考えていました。ミュージッククリエイション専攻はProToolsを使った学びが主体だったことが進路の決め手でした。



植田 唯莉
[ミュージックコミュニケーション専攻]

中・高では吹奏楽部に所属し、イベントや大会を陰で支えている人の存在のありがたさを知りました。大学では支える側のことを学びたいと思い、この専攻を選びました。

どうしてこの専攻に? アツイ「想い」 おしえて!

卒業後の明確な目標を持っている人、新しい専攻に希望や可能性を感じている人——どういった思いでこの専攻を選び、入学したのかを聞きました。

「音楽で、はたらこう。」をコンセプトに開講した新専攻。
夢を実現するため、日々学びを深める学生みなさんに、
今思い描く理想の将来像をお聞きました。

目標へと歩きだした1年生たち

アツイ「夢」をかなえたい!

“ 在学中に
実践経験積み
音楽プロデューサーに ”

“ 自ら演奏できる
劇音楽の
作曲家になりたい ”

“ 在学中に
見聞を広め
いつかは
起業したい ”

“ 自らの
経験生かし
音楽に関わる
仕事に ”

“ 幅広く
ライブを開催し
アレンジャーに
なりた ”

“ 音楽
イベントで
欠かせない
存在に ”

“ 幼い頃から
憧れた
ミュージカルの
作曲家に ”

“ コンペなどで
経験を積み
CMや映画の
職業作曲家に ”



中村拓海
ミュージック
クリエイション専攻

馬瀬みさき
ミュージック
クリエイション専攻

山手健人
ミュージック
コミュニケーション専攻

愛島 愛
ミュージック
クリエイション専攻

藤吉朋美
ミュージック
クリエイション専攻

前田 瞳
ミュージック
コミュニケーション専攻

城家菜々
ミュージック
クリエイション専攻

横田晃希
ミュージック
クリエイション専攻

音楽プロデューサーの亀田誠治さんに憧れて入学しました。曲作りは1から学び始めたところですが、音楽プロデューサーを目指して在学中からプロの現場で活動していきたいと思っています。

自作曲を自ら演奏できる劇音楽の作曲家になりたいです。さまざまな専攻の学生がいるのが大音の魅力。在学中は自作曲を演奏してもらって、生音の音源をたくさん録音していきたいです。

在学中から全国各地の同人系イベントに足を運び、バックヤードに関する事も調べていきたい。強い好奇心を満たせて、一つのことにと縛られず、やりたいことを自由にやりたいので、いつかは起業…(?)

3歳からピアノを始め、高校時代はフルートも経験してきました。ミュージッククリエイション専攻では教職課程も履修し、将来は音楽に関わる仕事——音楽の先生になりたいと思っています。

音楽に関わる仕事全てに興味がありますが、中でも一つ挙げるとすれば、アレンジャーになることが夢。大学ではオーケストラやバンドなどさまざまなジャンルのライブを開催してみたいです。

音楽の知識やイベントの企画・運営のノウハウを身に付け、在学中に大音を代表するようなイベントを作りたい。将来はその経験を生かし、たくさんの人たちと協力しながら、観客の一生に残るイベントを企画・運営する仕事がしたいです。

幼い頃から大好きな宝塚歌劇などのミュージカルの作曲家になることが夢です。作曲に必要なことを基礎からしっかりと学び、映画音楽やドラマなどのサウンドトラックなども作曲していきたいです。

作曲家の林ゆうきさんに憧れてこの専攻への入学を決めました。在学中からさまざまなコンペやコンテストに参加して経験を積み、卒業後はCM音楽や映画音楽を作る職業作曲家になりたいです。

久保田准教授が企画運営に携わったイベント「サーチプロジェクト vol.5 ニュー「コロニー/アイランド」2 ~災害にまつわる所作と対話~」の会場(京阪電車なにわ橋駅 アートエリアB1)で。

Tetsu Kubota

久保田 テツ

[ミュージックコミュニケーション専攻 准教授]

“より良い企画は、問題意識と想像力から。多様な価値観に触れ、自分の「引き出し」を増やそう。”

この専攻で学ぶ、企画の面白さは、何もなかったところからモノやコトを作っていくところにあります。しかし、企画は一人で実現できるものではなく、さまざまな人との関わりや、ときには頭が痛くなるような膨大なプロセスを経て生まれるもの。開講から3か月、今はプロセスのひとつひとつを明らかにし、企画に必要なスキルを知る基礎の段階です。

私もいろいろなところに足を運んでリクエストを聞いているところ。すでに企画のオフアームもいくつかいただいていますし、学生たちに基礎的なスキルが身に付く後期以降は、実際に体を動かしながら、楽しく悩み、考える環境を作っていきたいと思っています。

アツイのは学生だけじゃない!

新しい専攻のスタートにワクワクしているのは先生も同じ。

両専攻の先生方に、学生への期待や専攻に懸けるアツイ思いを伺いました。

“目指すは学生・教員がともに作品を発信する音楽ラボ。レコーディング経験を積んで、責任感や厳しさも感じてほしい。”

Takashi Watanabe

渡邊 崇

[ミュージッククリエーション専攻 特任准教授]

専攻がスタートしてまだ3か月ですが、学生たちは思った以上に積極的。作ってくる曲も日に日に上手くなっていますし、早くも手応えを感じています。

ミュージッククリエーション専攻の一番の目的は、職業音楽家の育成。プロになるためには、コンピュータで曲を作るだけでなく、楽器を使ったレコーディングスキルを身に付けることが大事です。学内に音楽のプレーヤーがたくさんいて、レコーディングもできる。恵まれた環境にいるのだから、学生たちには「どんどん曲を作ってレコーディングしろ」と伝えていきます。そうして自分が作ったものを世に出していく責任感や厳しさも感じてほしいと思っています。

ゼロから作り上げる専攻は僕自身もワクワクしています。企業など外部との連携で実践の場を経験することが学生にとっても勉強になると思いますし、将来的には学生と教員がともに作品を作る「ラボ」のようなスタイルで活動をしていきたいと考えています。

01



創立者・永井幸次先生を墓参

創立100周年記念事業の成功を報告 次の100年に向け、さらなる飛躍誓う



5月26日、本学創立者永井幸次先生の墓前に、創立100周年記念事業を成功裡に終えたことを報告しました。お墓は奈良県斑鳩郡三井、宮内庁が管理する中宮寺宮墓地西側の草木に囲まれた穏やかな場所にあります。永井幸次先生の孫であり本学理事の永井譲元学長、中村孝義理事長ら本学役員・役職者が順に合掌拝し、次の100年に向けてさらなる飛躍を誓いました。

04



大阪ステーションシティ開業5周年記念イベント「祝祭コンサート」
本学在學生ら4組が多彩な音色で華を添える

5月15日、大阪ステーションシティ開業5周年記念イベント「祝祭コンサート」に本学在學生が出演しました。会場となったJR大阪駅「時空の広場」常設ステージでは、金管五重奏や電子オルガン、沖縄音楽など、在學生ら4組による多彩な音色が、大勢の人が行き交う広場に響き渡りました。

03



中村恵理客員准教授が特別講義を実施

バイエルン国立歌劇場を拠点に世界中の歌劇場で活躍されている本学出身のソプラノ歌手、中村恵理客員准教授による特別講義が6月6日に行われました。「講義をするのは初めて。学生の方達はよく勉強しているなと思いました。教えるというより、気付いたことを一緒に学んでいるつもりです」とのこと。講義前半は、大学院2年の岡本優香さん、紙谷一帆さん、森千夏さんのレッスンで、後半は発声や体調管理についてなど、学生からの質問に丁寧に答えていただきました。

02



本学創立者・永井幸次先生が作曲時の記念日の唱歌「尊い寶」を再現

創立者永井幸次先生が作曲され、戦前、関西の小学生を中心に歌われた唱歌「尊い寶（たから）」を再現するイベントが、明石市立天文科学館プラネタリウムで開催されました。これは、新聞で「最近耳にしていない「時の記念日の歌」について尋ねる投稿があったことをきっかけに、同館学芸員の井上毅さんが昨年、本学音楽博物館に保管している楽譜を見つけ企画したものです。イベントでは、明石市出身で本学演奏員の築田千都子さんと、永井先生の孫である永井淳子、永井正高両氏に師事された北山幹子本学非常勤講師が唱歌を披露され、最後は客席の参加者も天井に映された歌詞を見ながら一緒に歌いました。

ミュージッククリエイション専攻とミュージックコミュニケーション専攻がコラボ!

昨年10月、大阪国際空港オリジナル商品「大阪空港カレー」が発売され、開発元の(株)楽八(庄内などで居酒屋を経営)より本学に、この春、PRソングの制作が依頼されました。

5月にミュージックコミュニケーション専攻の学生を中心にプロジェクトチームを結成し、楽曲コンペの企画、進行などについて検討を重ねてきました。5月末にミュージッククリエイション専攻の学生を対象に楽曲を募集。「大阪空港カレー」の名前を

広め、親しみを感じさせ、高級感のあるオリジナルソング」をテーマに提出された15曲は大阪やインドを想像させる曲調のものや、楽しいマーチング調の曲など、思わず口ずさんでしまいそうな作品ばかり。

6月2日の一次選考で選ばれた上位4曲の中から、二次選考で優勝曲を選考。採用された楽曲はレコーディングを経て、大阪国際空港・関西国際空港のおみやげショップやインターネットで使用される予定です。



1. プロジェクトチームと足立知藤特任准教授による会議の様子。2. 楽曲コンペの募集要項をプレゼン。3. プレゼンを聞くミュージッククリエイション専攻生。4. 楽曲制作の様子。5. 一次選考の様子。

『大阪空港カレー』PRソング 楽曲コンペを実施。



大阪空港カレーとは

大阪国際空港の刈り草を活用して生まれた有機肥料を使い、専用農園で育てられた野菜が溶け込んだスパイシーな辛さとフルーツのほのかな甘みが魅力的なカレー。売り上げの一部は地元産中の福祉活動など、社会貢献活動費として活用される予定です。1箱540円(税込)。(株)楽八が企画、大阪国際空港、関西国際空港などで販売。

09

CONCERT SCHEDULE

演奏会やオペラなど、大音関連のイベント。

OH: ザ・カレッジ・オペラハウス MH: ミレニアムホール ※必ず主催者発表のものとお照会ください。

大阪音楽大学主催公演

お問い合わせ
大阪音楽大学コンサート・センター
TEL: 06-6334-2242
http://daion.ac.jp

第3回ミレニアムピアノコンサート
7/12(火) 17:15~ ●(2台4手) 芹澤文美・芹澤佳司、油井美加子・横田知子、岡原慎也・芹澤佳司 ●MH ●無料

第4回ミレニアムピアノコンサート
9/15(木) 17:15~ ●西本由香、富樫三起子、青井彰 ●MH ●無料

大阪音楽大学共催演奏会

第6回豊中子ども音楽フェスティバル(共催:豊中中央ライオンズクラブ/豊中市/大阪音楽大学)
10/1(日) 14:00~ ●豊中市立第十中学校吹奏楽部、豊中市立第十四中学校吹奏楽部、箕面自由学園高等学校吹奏楽部 他 ●OH ●無料(要入場整理券※発券日未定)

大阪音楽大学後援演奏会

“心のままに”
西垣千賀子ソプラノリサイタル
7/7(木) 19:00~ ●兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホール ●3000円 ●☎078-805-6351(神戸)

コンサート協会)
愛知芸大音楽学部同窓会関西支部「愛知芸大50周年記念演奏会」
7/17(日) 14:00~ ●Pf:小杉裕一 他 ●いずみホール ●3000円(当日3500円) ●☎072-682-2862(長谷川)

大竹道哉ピアノコンサート
7/31(日) 13:30~ ●アウローラミュージックサロン(横浜) ●一般2500円、大学生以下1500円(要予約) ●☎080-3038-8671(大竹)

神戸布引音楽祭2016
8/6(土) 10:00~ ●音楽総監督:山下憲治 他 ●神戸布引ハーブ園 ●無料 ●☎090-7108-3590(池垣)

究極のCharity Concert「絆」
8/6(土) 17:00~ ●松田淳一、多川響子、上森祥平 ●大阪市中央公会堂 中集会室 ●無料 ●☎080-1413-4819(松田)

フレンドシップ ガラ・コンサート2016(10周年記念公演)
8/7(日) 14:00~ ●田中郷子、石橋文恵、安谷万佑子 他 ●茨木市クリエイティブセンター センターホール ●1500円(当日2000円) ●☎0797-57-0643(地球音楽隊「フレンドシップ」事務局)

第9回こころの芽コンサート
8/21(日) 13:30~ ●田中玲奈、植木久美子、結城彩華、水春風、若杉亮、川上恵里奈、サクソフォンカルテット・翔、

葛城郁也、諏訪園運、米田美由希 他 ●西宮市アレアホール ●一般・大学生2000円、中学生1000円、小学生~3歳500円 ●☎078-709-8197(オフィス・アッシュ)

和泉市水仙女声合唱団
創立40周年記念リサイタル
合唱ファンタジー 夏の夜物語
8/21(日) 14:00~ ●原作:さねとうあきら、脚本・演出・作曲:田中勉、田中友輝子 他 ●和泉シティプラザ 弥生の風ホール ●1000円 ●☎0725-53-3219(大泉)

大阪音楽大学出張講座 in 東近江
オペラ1stレッスンVol.6
「セヴィリアの理髮師」ド・カールロ 他
8/27(日) 14:00~ ●お話:中村敬一、谷口耕平、奥村哲、南さゆり、松浦綾子 他 ●東近江市あかね文化ホール小ホール ●一般1000円、高校生以下800円(当日各+500円) ●☎0748-55-0207(東近江市あかね文化ホール)

アンサンブルで「ほっ」Vol.2
8/27(日) 15:00~ ●Cl:小川哲生、Vn:北浦洋子、Sop:田中潤子、Pf:坂本恵子 ●兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホール ●3000円 ●☎078-367-3560(アートフォレスト)

間瀬尚美マリンバリサイタル
9/2(金) 19:00~ ●Mar:間瀬尚美、Ten:松本薫平、Vc:林裕、Pf:坂本恵子 ●神戸新聞松方ホール ●3000円(当日3500円) ●☎078-367-3560(アートフォレスト)

サマーミュージックフェスティバル大阪2016 第2回100人のリコーダーオーケストラ&スーパーリコーダーカルテット
9/4(日) 17:00~ ●北山隆、村田佳生 他 ●ザ・シンフォニーホール ●一般4000円、小中高生1000円(指定席) ●☎06-6135-0503(大阪アーティスト協会)

幸楽会奈良支部 大音コンサート
9/11(日) 13:00~ ●綿谷紗里、三輪千賀、宮本有起子、高山理帆、ゲスト:藤井快哉 他 ●なら100年会館中ホール ●2500円 ●☎0743-74-8490(馬場)

バリアフリーコンサート~風のオカリナ
のろ さかんの世界~Vol.34
9/22(休祝) 14:30~ ●オカリナ:茨木智博、Sop:安谷万佑子、Br:木村孝夫、Pf:石原光世、手話:花山教子、Ges

ト:のろ さかん(作家) ●茨木市クリエイティブセンター・センターホール ●一般1500円、ペア2500円(当日各+500円) ●☎072-622-9928(バリアフリーコンサート企画)

幸楽会後援演奏会

夏の夜の舞踏会 17世紀英国の調べ~ジョン・ブレイド&ヘンリー・パーセル~
7/12(火) 19:00~ ●アンサンブル・トリオ、バロックダンス:湯浅宣子 他 ●大阪市中央公会堂 中集会室 ●一般3000円(当日3500円)、こども・学生1000円 ●☎090-7420-7371(アンサンブル・トリオ)

第16回寝屋川フレッシュコンサート&定期演奏会
7/16(土) 14:00~ ●Sop:オ木珠美、麻生真弓、山添由起 他 ●門真市民文化会館ルミエールホール内 小ホール ●一般1000円、小学生・6歳以上500円 ●☎072-856-1672(山添)

セシリアシンガーズ第7回定期公演
ボンジュール・パリ!
珠玉のフランス女声合唱曲集
7/16(土) 14:00~ ●滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール小ホール ●一般3000円、学生1500円(指定席) ●☎077-582-4712(辻)

日伯協会創立90周年記念ブラジルのクラシック音楽を聴く金第5回コンサート 20世紀を代表する作曲家「H.ヴィラ-ロボス」と「武満徹」
7/24(日) 14:00~ ●Pf:クラウディオ・ソアレス、服部久美子、企画:プロデュース・解説:畑由美子 他 ●兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホール ●4000円(当日4500円) ●☎072-628-4484(畑)

菅尾朋代&竹添歩ジョイントコンサート
詠やかなる宴Vol.2 タバの器調
7/30(土) 18:00~ ●Pf:菅尾朋代、竹添歩 ●エル・おおさか「アチエル」ホール ●3000円 ●☎0798-22-8355(増田音楽事務所)

山中雅博テノールリサイタル
7/31(日) 14:00~ ●Ten:山中雅博、Pf:増田敏子 ●ザ・フェニックスホール ●3000円(当日3300円) ●☎090-2012-8858(山中)

06



全日本吹奏楽連盟作曲コンクール 川合清裕さんが第1位に

6月15日、第9回全日本吹奏楽連盟作曲コンクール第1位に本学卒業生の川合清裕さん(2013年度作曲専攻卒)の「メタモルフォーゼ~吹奏楽のために~」が選ばれました。2017年度全日本吹奏楽コンクールの課題曲に採用されます。

05



第13回 ザ・ローレル・コンサート 最優秀賞受賞者5名が表現力豊かに聴衆を魅了

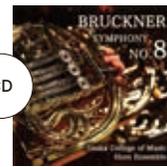
2015年度大阪音楽大学音楽学部最優秀賞受賞者演奏会「第13回ザ・ローレル・コンサート」が5月27日にザ・カレッジ・オペラハウスで行われました。(写真左から)ピアノ専攻ピアノコースの須恵夏美さん、ピアノ専攻演奏家特別コー

スの水谷友彦さん、声楽専攻の西村文花さん、ピアノ専攻演奏家特別コースの川崎沙穂花さん、管楽器専攻(テューバ)の澤村隼さんの5名は、これまで培ってきた表現力豊かな演奏で、それぞれ作品の魅力を客席に届けました。

08

NEW RELEASE

大音関係者がリリースしたCD・本・楽譜など。



CD

大阪音楽大学管楽器(ホルン)専攻生 第28回大阪音楽大学ホルン専攻生(有志)によるホルンアンサンブルのタベ ブルックナー交響曲第8番 第1・4楽章(抜粋)他 1500円(税抜) (株)ワコーレコード タワーレコード、amazon 他



CD

原山智子 (88年度大卒・ピアノ) キューバの魂 ~エルネスト・レクオーナ名曲集 「レコード芸術」5月号準特選盤に選出 2500円(税抜) (南)及川音楽事務所 タワーレコード、紀伊国屋書店、amazon 他



CD

安積京子 (03年度院修・ピアノ) Songs for Violin and Piano 2500円(税抜) Orplid 全国のタワーレコード店



CD

加藤哲子 (99年度大卒・ピアノ) フランツ・シューベルト 歌曲アルバム 3000円(税込) SARU international music http://www.musikamitterweg.ch



BOOK

松浦伸吾 (03年度院修・作曲) 27人の作曲家によるピアノ小品集 こどもたちへ メッセージ2016 世界のごちそう編-1 1600円(税抜) カワイ出版 カワイ出版、全国有名楽器店、amazon 他

07

キラリ★輝く大音の星

各種コンクールで受賞された皆さん。



山本菜月 (大1・ピアノ演奏家特別) 第16回 ローゼンストック国際ピアノコンクール 第2位(1位なし) >2015年12月6日 小松川さくらホール



須恵夏美 (大4・ピアノ) 第4回みおつくし音楽祭クラシックコンクール ピアノ部門 一般の部 大阪府知事賞(第1位) >2016年1月9日 大丸心齋橋劇場



長尾 優里奈 (大4・ピアノ) 第6回日本パッサコンクール 全国大会 大学・大学院部門Bコース 銀賞 >2016年2月6日 Hakuju Hall



酒井 美生穂 (大1・ピアノ演奏家特別) 第34回滋賀県ピアノコンクール 学生・一般部門 第2位 >2016年2月14日 野洲文化ホール



田久保 友妃 (06年度大卒・ヴァイオリン) 第18回九州音楽コンクール 弦楽部門 一般クラス 金賞及び最優秀賞 >2016年3月20日 平成音楽大学サテライトステージ

※在学生の学年・専攻は受賞当時のものです。

最新情報を配信中!

下記のSNS 配信サービスでも大音情報をチェックできます。



●編集後記 本格的な夏をひかえ、今回はアツイ!二つの新専攻にフォーカスしました。「音楽で、はたらこう。」をコンセプトに開設された新専攻。どうしてこの専攻に入学したの?日々の授業の様子は?今どんなことを感じている?将来の夢は?などリアルでフレッシュな専攻生の声を集めました。既に学外を巻き込んだ「大阪空港カリー」プロジェクトも始動中。在学生からの活躍にも注目です。

「MUSE」の住所・氏名変更の手続きについて>変更前と変更後の住所や氏名(よみがな)を大学へお知らせください。メール(muse@daion.ac.jp)かFAX(06-6334-2141)で受け付けております。※郵便局の転送サービスは期間が終わると配達されなくなります。